

一般財団法人高専インフラメンテナンス人材育成推進機構 設立趣意書

一般財団法人高専インフラメンテナンス人材育成推進機構 設立準備室 室長
舞鶴工業高等専門学校長 内海 康雄

国内に存在する道路橋約 73 万橋のうち、政令市を含む市区町村が管理する橋の割合は 72%に及びます。その多くは高度経済成長期に建設され、老朽化の目安とされる築 50 年に差し掛かっています。このような膨大な数の橋梁を維持管理するうえで、官民ともに人材の確保は喫緊の課題ですが、特に地方における自治体や建設会社においては、職員・社員が絶対的に不足しているうえ、彼らの教育機会も東京・大阪などの大都市と比べると限られます。

一方、全国の高等専門学校の土木系学科においては、以前と比べると土木構造物の維持管理の重要性を学生に教える機会が増えてはいますが、概念だけではなく、リアルな教材に触れて体感し、自分の頭で考えて議論し合う教育が求められます。このようにして育った学生が地方のインフラメンテナンスに関わる仕事を志し、人材の好循環が生まれると望ましいと考えます。

以上の考えのもと、舞鶴高専、福島高専、長岡高専、福井高専、香川高専の 5 高専は令和元年度から、文部科学省補助事業「KOSEN 型産学共同インフラメンテナンス人材育成システムの構築」を活用して各高専に実習フィールドを整備し、“地元のインフラを守る”人材育成を進めてきました。補助事業は令和 5 年度で終了しますが、この取組みを絶やすことなく持続するとともに、より多くの技術者や高専生にインフラメンテナンス教育を届けるためには、受講料収入と寄附金・会費によって現在の教育水準を維持しつつ、取組みを全国に拡大することが重要と考えます。

また市民や次世代に対する啓発活動、地域に根差した研究開発や地域協働、様々な支援活動は、「地元のインフラを地元で守る」ための重要なツールとなります。

以上の目的を達成するため、「一般財団法人高専インフラメンテナンス人材育成推進機構」を設立し、以下の事業を行います。

1. e ラーニングを中心としたインフラメンテナンス教育プログラムの開発・運営
2. 全国の高専におけるインフラメンテナンス教育環境の整備
3. 教育環境を活用した、高専生および地元技術者の教育への支援
4. 小中高生に対するインフラ教育、次世代育成
5. 地方公共団体等に対する技術支援
6. “地元のインフラを守る”ための研究開発および事例研究
7. “地元のインフラを守る”団体、個人の顕彰
8. その他、地方のインフラメンテナンス向上に資する活動

一般財団法人 高専インフラメンテナンス人材育成推進機構

一般財団法人高専インフラメンテナンス人材育成推進機構は、土木・建設系学科を有する全国の高専に、学生と地元技術者がともに学べるインフラメンテナンス教育環境を整備することを目指します。

インフラメンテナンス人材の育成・教育 ～メンテナンスマインドを持った高専人材の輩出～

令和4年度は、福島、木更津、和歌山、香川高専から夏期インターンシップに合計11名の高専生が参加しました。



「事業内容」

・教育環境を活用した、高専生および地元技術者の教育への支援

インフラメンテナンス人材の育成・教育 ～社会人の学び直し、土木技術者の育成～



「事業内容」

・eラーニングを中心としたインフラメンテナンス教育プログラムの開発・運営
・教育環境を活用した、高専生および地元技術者の教育への支援

K O S E Nから“地元”に届く、“業界”に届ける インフラメンテナンス人材

インフラメンテナンス教育環境の整備・提供 ～リアルな実物劣化教材の活用～

福島、長岡、福井、舞鶴、香川に整備した実習フィールドの見学、活用、充実に取り組むとともに、教育環境を全国の高専に広げます。



「事業内容」

・全国の高専におけるインフラメンテナンス教育環境の整備
・“地元のインフラを守る”ための研究開発および事例研究

地方公共団体等に対する技術支援 ～“地元のインフラ”を守り、魅力を伝える～



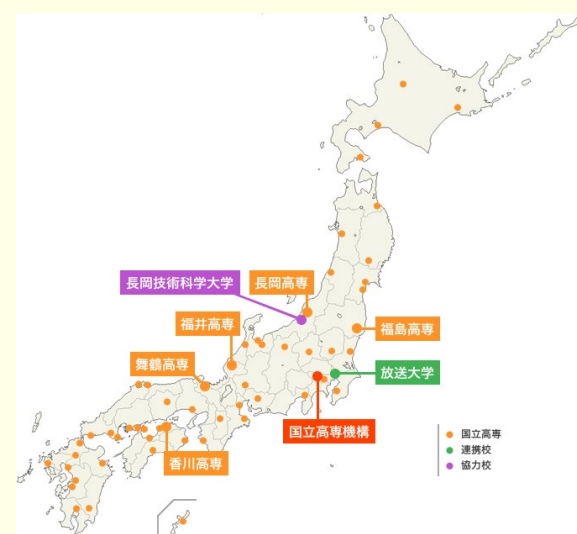
「事業内容」

・地方公共団体等に対する技術支援
・小中高生に対するインフラ教育、次世代育成
・“地元のインフラを守る”ための研究開発および事例研究
・“地元のインフラを守る”団体、個人の顕彰
・その他、地方のインフラメンテナンス向上に資する活動



老朽化する地方のインフラを維持するためには、地元での人材育成が不可欠です。舞鶴高専 i Mec では、“地元のインフラは地元で守る”をモットーに、地方の官民土木技術者の技術力向上に取り組んできました。2019年度からは、文部科学省『持続可能な産学共同人材育成システム構築事業』により、この取り組みを福島、長岡、福井、香川の4高専に拡大し（KOSSEN-REIM）、高専によるインフラメンテナンスのリカレント教育（社会人の学び直し）が本格始動しました。

高専によるインフラメンテナンス教育を維持・拡大するため、このたびKOSSEN-REIMを法人化します。



お問い合わせ

一般財団法人高専インフラメンテナンス人材育成推進機構 設立準備室事務局（舞鶴高専 i Mec 内）
〒625-8511 京都府舞鶴市字白屋234番地
電話／0773-62-8877 ✉／fpo.kosen-reim@maizuru-ct.ac.jp